

科目名	プロダクトデザイン実習 1							年度	2025
英語科目名	Product Design Course 1							学期	前期
学科・学年	デザイン科 プロダクトデザイン専攻 2年次	必／選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	氏田 治久	教員の実務経験		有	実務経験の職種		プロダクトデザイナー		
【科目の目的】 プロダクトの総合的なデザインについて作品を企画・制作する。									
【科目の概要】 工業製品や雑貨などデザインの知識と技術を学び、作品を制作します。 主に量産玩具の企画、デザインを通じデザインとビジネスのつながりや、機構について学びます。									
【到達目標】 この科目ではデザイン科共通のスキルとして以下のことを目標としている。①1年次で学んだプロダクトデザイン全般の実践知識を制作に活かすこと。②制作プロセスにおいて教員と相談し検証しながら制作できること。③提出期限を厳守し、完成したデザインについて明確に説明できること。									
【授業の注意点】 この授業では、学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。自ら関心をもって情報を取材し発表するだけでなく、他者の発表にしっかり耳を傾けること。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	要望に応える制作技術を理解し、十分に活用して丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、丁寧に制作している	要望に応える制作技術を理解し、制作している	要望に応える制作技術を理解しているが、形として不十分	要望に応える制作技術の理解が不足している				
到達目標 B	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った効果的な表現ができる	課題条件に合わせ、論理的思考に沿った表現ができる	課題条件に合わせた思考と表現ができる	課題条件に合わせた思考はしているが表現が不十分	課題条件の理解が不足し、思考と表現が不十分				
到達目標 C	多くのアイデアをもとに、リサーチや内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、リサーチやデザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに、デザイン内容の検証、修正ができる	アイデアをもとに制作はできるが、デザイン内容の修正が不十分	アイデア、デザイン内容の検証、修正が不十分				
到達目標 D	制作時間を考えて内容を工夫し、スケジュール管理と課題提出ができる	制作時間と提出期日を考えてスケジュール管理と課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができる	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない時がある	提出期日を考えて締め切りに合わせて課題提出ができない				
到達目標 E	主体的に授業参加し、自分の作品を言語化して丁寧に説明できる	休まず授業参加し、自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができる	自分の作品を言語化して説明することができない時がある	自分の作品を言語化して説明することができない				
【教科書】 課題ごとに資料を用意する									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 課題80% 提出された課題を総合的に評価する 平常点20% 授業態度によって評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		プロダクトデザイン実習 1				年度	2025
英語表記		Product Design Course 1				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	ガイダンス	教員自己紹介 課題スケジュール	1	自己紹介	自己紹介ができる	2	
			2	授業の流れの確認	学習目標を立てることができる		
2	企画立案、リサーチ①	企画	1	企画立案	コンセプトを導くためにグループで話し合う事ができる	2	
			2	情報収集	テーマに関する情報を収集できる		
3	企画立案、リサーチ②	企画	1	企画立案	コンセプトを導くためにグループで話し合う事ができる	2	
			2	情報収集	テーマに関する情報を収集できる		
4	デザインラフ作成①	デザインワーク	1	アイデアラフ制作	表現のアイデアを出すことができる	2	
5	デザインラフ作成②	デザインワーク	1	アイデアラフ制作	表現のアイデアを出すことができる	2	
6	企画発表	発表	2	中間プレゼンテーション	自身の考えをわかりやすく伝える力を身につける	2	
7	制作準備	デザインワーク	1	デザイン制作	デザイン制作に向けて必要な素材を集めることができる	2	
8	デザイン制作①	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
9	デザイン制作②	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
10	デザイン制作③	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
11	デザイン制作④	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
12	デザイン制作⑤	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
13	デザイン制作⑥	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
14	デザイン制作⑦	デザインワーク	1	デザイン制作	アイデアをもとにデータを制作できる	2	
15	プレゼンテーション	発表	1	プレゼンテーション	自身の考えをわかりやすく伝える力を身につける	2	
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他 自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった 備考 等							